一般財団法人 横浜総合医学振興財団

令和３年度事業年報

Yokohama Foundation for Advancement of Medical Science

Annual Report 2021

一般財団法人 横浜総合医学振興財団
Yokohama Foundation for Advancement of Medical Science

皆様のご支援に感謝申し上げます

一般財団法人 横浜総合医学振興財団
理事長　後　藤　英　司

皆様にはご支援を賜り誠にありがとうございます。

このたび令和３年度の活動内容を年報としてまとめさせて頂きました。

振り返ってみますと、３年度も前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症に翻弄された１年でした。３回のワクチン摂取により収束の兆しが見えてきましたが、生活の回復にはまだ長い時間を要するようです。

２年度の年報でもご報告しましたが、感染拡大に伴い横浜市立大学附属２病院の面会制限や一般患者の受診控えが生じ、当財団が経営する院内売店の来客数が激減しました。３年度も売上が低迷して残念ながら赤字から脱することはできませんでした。このように深刻な状況が続いておりますが、多くの賛助会員の方のお力添えにより、研究教育活動への助成事業は予定通りに進めることができました。あらためて皆様のご援助に感謝申しあげます。

今後も感染拡大の影響が続くと思われます。より一層、売店の経営改善に取り組み、各事業に支障が生じないよう職員一同、緊張感をもって運営に努めてまいります。

助成事業においては、引き続き「がん」や「感染症」の研究へのサポートを重視したいと考えております。
皆様にはどうか引き続きご支援のほどよろしくお願い致します。

■ 財団設立からの経緯

平成 2 年 7 月	横浜市立大学医学部創立50周年記念事業の募金運動を開始（同医学部同窓会倶進会）
平成 3 年12月	財団法人設立発起人会を開催
平成 4 年 4 月	**神奈川県知事より財団設立の許可**
平成 5 年12月	第１回研究助成金を交付
平成 6 年10月	収益事業（附属２病院内売店の委託経営）を開始
平成 9 年 4 月	附属２病院内売店を直営化
平成12年 3 月	横浜十全会からの寄附金で医療技術研究助成の基金を設置
平成15年 3 月	梅原清氏御夫妻からの寄附金で梅原基金を設置
平成23年 9 月	**一般財団法人 横浜総合医学振興財団設立**
平成28年 4 月	初代理事長、三杉和章氏ご遺族及び附属病院臨床助手会からのご寄附で三杉記念医学教育基金を設置

■ 財団ロゴ

若木を若き医学研究者と見立て、それを育てる財団をイメージしたものです。
イチョウは、横浜市立大学瀬戸キャンパスの並木に由来します。

財団の事業

1 医学・医療の学術研究への助成

1．推進研究助成

故梅原清氏御夫妻のご寄附で設置された「梅原基金」によって行われています。

ご寄附の趣旨に沿って、相当の実績を有する研究者を対象とし、臨床応用が期待される優れた医学研究の推進を目的として助成しています。

2．わかば研究助成

若手研究者が自らの発想に基づいて行う研究への支援を重視しています。40歳以下の研究者が自らの発想で行う研究を対象としています。

3．新型コロナウイルス感染症助成

令和２年度は新型コロナウイルス感染症に関する基礎研究、３年度は同感染症の診療活動を支援する事業に助成を行いました。

4．がん研究助成

附属病院の患者様からのご寄附ににより、がん医療の発展に資する基礎あるいは臨床医学分野の優れた研究を対象に助成を行いました。

5．医療技術研究助成

横浜十全会基金による助成で、医師を除く医療従事者が行う実務的研究や業務改善の企画などに助成します。

6．医学・医療関連事業助成

医学・医療領域における社会的課題に対する組織立った活動を支援します。

● 研究課題が採択された代表的研究者

当財団から助成を受けて、研究をさらに深めて、現在、医学・医療分野においてリーダーとして活躍している方が多数おられます。代表例のみですが以下にお示しします。

管　野　　洋	国際医療福祉大学　脳神経外科学　教授
南　沢　　亨	東京慈恵会医科大学　細胞生理学　教授
小　川　毅　彦	横浜市立大学　臓器再生医学　教授
竹　居　光太郎	横浜市立大学　生体機能医科学　教授
武　部　貴　則	横浜市立大学　先端医科学研究センター特別教授　　東京医科歯科大学　統合研究機構教授
長　嶋　洋　治	東京女子医科大学　病理診断科　教授
舩　橋　利　也	聖マリアンナ医科大学　生理学　教授
大　保　和　之	横浜市立大学　組織学　教授
倉　橋　清　泰	国際医療福祉大学　麻酔・集中治療学　教授
田　村　功　一	横浜市立大学　循環器・腎臓・高血圧内科学　教授
宮　城　悦　子	横浜市立大学　産婦人科学　教授
横　山　詩　子	東京医科大学　細胞生理学　教授

2 横浜市立大学の教育を支援

1．学生・研修医自主的活動助成（国内／海外）

横浜市立大学医学部の学生、大学院生あるいは附属2病院の臨床研修医が、国内外で行う自主的かつ優れた学術活動や研修会参加等をサポートします。

2．学術講演会開催助成

当財団の初代理事長、三杉和章先生のご遺族と附属病院臨床助手会からのご寄附をもとに設立された「三杉記念医学教育研究基金」を財源としています。

横浜市立大学関係者が開催する学術講演会やワークショップの開催を支援します。

3．先導的教育事業助成

横浜市立大学医学部・大学院における教育および臨床研修を担当している教員等を対象として、教育・研修の質の向上に繋がる取組を支援します。

3 医学・医療の啓発

助成を受けた研究成果を財団ホームページ等に掲載し、医学医療の啓発事業を行っています。

ドクトル・シモンズの墓地の管理

明治初期の横浜で開港後の医療に貢献した米国人医師ドクトル・シモンズは現横浜市立大学附属市民総合医療センターの前身となる横浜十全医院の基礎を築きました。今、青山霊園に眠っています。

ドクトル・シモンズの墓　碑文抜粋

ドクトル・シモンズは米国ニウヨルク州のひとなり、千八百五十八年に渡来し横濱に醫業を開て（中略）明治廿二年二月十九日病を以って（中略）没す。享年五十七（中略）。悲哉。

親友福澤諭吉謹誌

（荒井保男著「ドクトル・シモンズ」から転載）

（中略）は財団の責任で行いました。

ドクトル・シモンズの墓
（東京都　青山霊園）

4 売店の経営

横浜市立大学附属２病院内の売店を経営しています。“患者様のオアシス”をモットーに、医療衛生用品やお弁当、お菓子、飲料、雑誌等を販売しています。その利益は医学・医療研究助成等の財源となっています。

福浦売店（横浜市立大学附属病院1階）

浦舟売店（市民総合医療センター1階）

事業データ

■ 助成事業 助成額累計（H5年度～）

■ 収益事業　売店売上高と営業利益

令和３年度事業報告

財団の設立目的である神奈川県内の医学・医療水準の向上を目指して、医学研究助成をはじめ、医学・医療啓発事業を行いました。

医学研究助成では、梅原清氏のご寄附によって設立された梅原基金による推進研究助成（継続研究助成3か年度）を行いました。このほか、将来性ある若手研究者へのわかば研究助成や、がん研究助成、新型コロナウイルス感染症診療支援事業など以下に記載の助成事業を実施致しました。

市大教育等助成としては、学術講演会開催助成、先導的教育事業助成を行いました。

《研究等助成事業》	推進研究助成　継続分	200万円	2件
	わかば研究助成	300万円	6件
	新型コロナウイルス感染症診療支援事業	100万円	2件
	がん研究助成（指定寄附）	200万円	2件
	医療技術研究助成	60万円	3件
	医学・医療関連事業助成	55万円	3件
	小　　計	915万円	18件
《横浜市大教育等助成事業》	学生自主的活動助成	0万円	0件
	学術講演会開催助成	3万円	1件
	先導的教育事業助成	50万円	1件
	小　　計	53万円	2件
《医学・医療啓発事業》		170万円	
	合　　計	1,138万円	20件

1. 研究助成事業

(1) 推進研究助成　計2件　200万円

令和元年度開始（最終年度）　助成　計２件

（助成額単位：万円）

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
高橋秀尚	新規の転写伸長制御因子Med26の機能解明	横浜市立大学大学院 医学研究科 分子生物学分野　教授	100
藩　龍馬	自己免疫疾患における形質細胞様樹状細胞の機能疲弊についての解析	横浜市立大学大学院 医学研究科 免疫学教室　助教	100

(2) わかば研究助成　計６件　300万円

（助成額単位：万円）

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
雫石早矢佳	ナノルシフェラーゼ二分子技術を応用した肺炎球菌の細胞内ダイナミクスモニタリング法の開発	横浜市立大学大学院 医学研究科 微生物学教室　博士後期課程４年	50
黒羽一誠	精子幹細胞の運命決定に関わるエピジェネティクス関連分子の翻訳制御機構	横浜市立大学 医学部 組織学　助教	50
金口翔	アンジオテンシン受容体機能調節因子によるAKI-to-CKDの新規治療戦略	横浜市立大学附属病院 腎臓・高血圧内科　助教	50
大場敬義	ヒトiPS 一関節オルガノイドを用いた新規変形性関節症モデルの開発	横浜市立大学 運動器病態学教室／ 臓器再生医学教室　博士課程４年	50
窪田瞬	神経変性疾患の凝集体形成におけるSGTAの機能解析	横浜市立大学附属病院 脳神経内科・脳卒中科　指導診療医／ 横浜市立大学大学院 医学研究科 医科学専攻　博士課程４年	50
三宅茂太	脳室内にホルマリン投与を追加するチール法変法による頭頚部解剖実習に適した固定法の開発 固定条件の検討による脳の硬度変化の検討	横浜市立脳卒中神経脊椎センター 脳神経外科／ 横浜市立大学大学院 脳神経外科専攻　課程４年	50

(3) 新型コロナウイルス感染症診療支援事業　計２件　100万円

（助成額単位：万円）

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
古谷良輔	地域障がい者支援施設や障がい者グループホームに向けた新型コロナウイルス感染症に関する出張勉強会	独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター 副院長・救命救急センター長	50
奈良典子	COVID-19患者における血小板機能解析	横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 脳神経内科　副医長	50

(4) がん研究助成（指定寄附）　計２件　200万円

（助成額単位：万円）

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
立石健祐	BRAF変異膠芽腫に対する分子標的治療克服を目指したトランスレーション研究	横浜市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学　診療講師	100
加藤真吾	がんゲノム医療を補完する臓器横断的がん患者モデルパネルの開発	横浜市立大学附属病院 がんゲノム診断科　講師	100

(5) 医療技術研究助成　計３件　60万円

（助成額単位：万円）

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
眞鍋千恵	全身麻酔による概日リズムのずれに対するメラトニン受容体作動薬ラメルテオンの同調効果の検討	横浜市立大学大学院 医学研究科 看護学専攻周麻酔期看護学分野 博士前期課程１年	20
田中瞳	高齢者療養型施設の誤嚥防止の取り組みと介護職が感じる困難についての実態調査	横浜市立大学大学院 医学研究科 客員研究員	20
村上直樹	SARS-CoV-2感染症のスクリーニングにおけるSARS-CoV-2抗原試薬の有用性の評価	横浜市立大学附属市民総合医療センター 臨床検査部	20

(6)　医学・医療関連事業助成　計３件　55万円

（助成額単位：万円）

申請者氏名	研　究　課　題	所　属　機　関　等	助成額
佐　藤　純　人	ストーマ保有者において非透明ストーマ袋が主観的ウェルビーイングに及ぼす影響に関する研究	横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター外科　診療講師	30
西　井　鉄　平	COVID-19流行下において集合型チーム医療研修をオンライン化する取組み	横浜市立大学 医学部 医療情報学 講師　（兼）横浜市立大学付属病院 医療情報部部長、同 附属市民総合医療センター　医療・診療情報部部長	5
土　肥　眞　奈	多方面のアプローチを必要とするエンド・オブ・ライフ（EOL）期を見据えた高齢心不全患者への専門・認定看護師による看護の実際	横浜市立大学 医学部 看護学科老年看護学領域　准教授	20

2. 横浜市大教育等助成事業

(1)　学生自主的活動助成　０件

(2)　学術講演会開催助成　計１件　３万円

（助成額単位：万円）

申請者氏名	研　究　課　題	所　属　機　関　等	助成額
中　村　幸　代	第35回 神奈川母性衛生学会 学術集会	横浜市立大学 医学部 看護学科母性看護学領域　教授	3

(3)　先導的教育事業助成　計1件　50万円

（助成額単位：万円）

申請者氏名	研　究　課　題	所　属　機　関　等	助成額
飯　田　　洋	国際認証（分野別認証評価）への対応、Institutional Research（IR）システム構築のための調査と準備	横浜市立大学 医学部 医学教育学　講師	50

3. その他の事業

(1)　医学・医療啓発事業

事業年報および研究助成報告書の刊行等　計146万円

ホームページ運営管理費等　計20万円

シモンズ墓所（青山霊園）管理費等　計４万円

(2)　横浜市立大学附属2病院内の売店経営

ご支援のお願い

当財団の助成事業は皆様からのご寄附により支えられています。

平成５年から続いている助成の総額は約６億円となっており、横浜をはじめとした神奈川県の医療向上に貢献してきたと確信しております。

引き続き、ご支援賜りますよう何卒よろしくお願いします。

■ 継続的なご寄附・賛助会員

複数年度にわたりご寄附頂ける場合は「賛助会員」へのご加入をお願いしております。年会費は１口１万円です。

これまで多数の方が賛助会員として支援して下さいました。

平成２４年度から賛助会員の募集を行っております。令和3年度の会員数は286名でした。また、132万円のご寄附が寄せられました。

会員の方には敬意を表してホームページにご芳名を掲載させて頂ければと存じます（事前に掲載の可否を確認致します）。

■ 通常のご寄附

個人、団体、企業等から、金額の多寡を問わないご寄附もお受け致します。遺贈寄附を頂いた例もございます。

いつでも受け付けておりますのでよろしくお願いします。

■ 研究分野を指定するご寄附

研究分野を指定してのご寄附も歓迎しております。

例えば、「肺がんの研究をしてほしい」、「新型コロナ感染症の治療法を開発してほしい」と考えられる場合がこれに相当します。

ご寄附頂いた場合は「指定寄附研究助成」として公募して、選考委員会が課題を採択します。

財団賛助会員、ご寄附のお申込みは、随時、財団事務局でお受けしています。

Tel. 045-788-8635　Fax. 045-788-8640

eメール：yokohama-zaidan@yfams.or.jp

ホームページ：https://www.yfams.or.jp

賛助会員名簿（令和３年度286名）

令和3年度には多くの方々からご寄附が寄せられました。誠にありがとうございました。医学・医療の研究や教育の支援に活用させて頂きます。

ご逝去されました会員の皆様も掲載させていただいております。永年に亘る財団へのお力添えに感謝申し上げますとともにご冥福をお祈り申し上げます。

会員の皆様

相原道子
朝倉病院
有本泰造
池田真悟
磯崎哲男
岩成秀夫
江畑　功
大野茂男
小栗　剛
開田恵理子
加藤恭之
金成正人
川田征一
清田　熙
小泉晴美
小清水　勉
斉藤　聡
澤登昭一
嶋田　紘
菅　誠
鈴木紳一郎
相馬民太郎
瀧端正博
多羅尾和郎
東邑書憲
内藤正志
中村典彦
西村　徹
野末悦子
長谷川信茂
原口光代
福岡　洋
船山道敏
堀内義仁
真下和宏
松田秀樹
峰岸　薫
村上新二郎
安村和則
山下　明
横山日出太郎

相原雄幸
小豆島健護
安藤匡子
池田嘉宏
磯部　裕
上杉昌章
遠藤信孝
大野正師
桶矢勝代
開田脩平
神奈川県医師会
叶谷由佳
菊田　稔
吉良　圭
小泉博義
後藤英司
斎藤庸男
㈱サンミリービバレッジソリューション
清水正勝
杉田暉道
鈴木高恭
曾和健一
瀧本　篤
近松徹也
遠山病院
永井　晃
中村勝年
西村知香
能勢圭之助
蜂谷將史
原田昌興
福本　毅
古川信也
堀口順子
増田　肇
松宮是哲
宮内利郎
森井孝通
柳川荘一郎
山田登紀子
吉川恭弘

青木　健
安瀬正紀
安藤晋一郎
石井康夫
㈱伊藤園
植地正文
及川誠一
岡田栄一
桶矢雅彦
加賀谷　武
金指　功
神代明雄
岸田　健
㈲キラキラ
小泉紋一郎
後藤深雪
齋藤洋一
㈱サンミ
首藤利幸
杉田泰之
鈴木秀明
高尾良英
竹川　清
千葉康洋
都甲　崇
長岡章平
中山成一
西山　潔
野田和正
花田英輔
原　正道
藤島淑子
古川政樹
堀米啓一
益村　眞
松本直通
宮城悦子
森岡　健
柳瀬裕治
山中正二
吉田　明

青野嘉道
天貝　勇
飯田美紀
石井當男
伊藤利之
上原寛栄
大島誠一
小川毅彦
尾崎　直
加行　尚
金子茂樹
神山　崇
北村　豊
櫛田和義
香月俊吾
小林正明
桜井真一
椎橋忠男
志和忠志
杉政征夫
鈴木洋子
高木重人
竹川　恵
津田昌利
渡會伸治
長倉秀幸
並木俊始
二橋那美子
野溝明彦
濱　秀司
春木　篤
藤野英世
古谷良輔
堀　武志
松井　豊
三浦　猛
三宅捷太
森　来実
矢野善己
山梨熙一郎
渡邉洋一郎

赤井隆司
天野直二
猪飼央子
石田孜郎
稲田良宜
上村博司
大舘敬一
奥田恭子
おその整形外科
賀澤秀雄
金子宣由
亀澤比呂志
北村和子
窪田吉信
河野卓也
小林美絵子
佐々木秀弘
篠永正道
新明紘一郎
杉山直也
須田セツ子
高橋　誠
田林正夫
土屋輝昌
戸田憲孝
仲　拓磨
成田雅弘
二瓶東洋
橋本敦生
濱中美希
柊　光一
藤本忠承
保坂　圭
前田和彦
松澤泰志
三上万里子
宮崎佳之
森　冨喜子
矢吹正彦
山部快太郎
渡部　衛

秋葉幸良
荒井勝彦
池澤芳江
石田多嘉子
稲森正彦
内門大丈
大成克弘
奥田研爾
小田切邦雄
加瀬昭彦
金子　靖
川口とし子
木村明男
熊倉吉一
河野敏郎
近藤　恵
佐藤嗣有子
柴田利満
末永　直
杉山　貢
芹澤宏樹
高橋寛行
玉井拙夫
坪井　宏
戸塚武和
中谷行雄
西川雅美
㈱ニューポートメディカル
橋本隆平
早川庸子
檜山建宇
藤本健吉
穂坂正彦
前田博司
松島　誠
三杉信子
三好宏岳
諸星隆夫
山口和郎
山本勇夫
匿　名

秋元清一
荒井保男
池澤善郎
泉谷　昭
岩田慎子
江島正春
大西俊正
奥谷圭介
落合久夫
片山　敦
金城瑞樹
川島雄二
及能茂道
熊本吉一
五嶋良郎
紺野　勉
佐野克行
柴　徳生
菅　千束
鈴木明子
仙賀　裕
高橋秀尚
田丸智彦
鶴谷　孝
内藤幸子
長堀　薫
西濱啓司
沼田裕一
長谷川慎一
林　修一
平尾紘一
藤原芳人
ポニー商事㈱
牧野芳久
松田玲圭
南沢　享
向井克彦
入澤佑樹
山崎正男
横浜市医師会

会費に加えてご寄附をいただいた会員の皆様

秋葉幸良
神代明雄
都甲　崇
平尾紘一
吉川恭弘

天野直二
窪田吉信
戸塚武和
福本　毅
渡邉洋一郎

石田孜郎
後藤英司
中村典彦
増田　肇
渡部　衛

石田多嘉子
齋藤洋一
中山成一
松澤泰志

稲森正彦
相馬民太郎
野末悦子
三浦　猛

奥田恭子
高橋　誠
橋本隆平
森岡　健

奥谷圭介
東邑書憲
花田英輔
山部快太郎

会員以外の方でご寄附くださった皆様

QOL総合研究所㈱
黒田聖治・尚子
㈱PSビバレッジ
平原史樹
松浦秀嗣
横須賀共済病院

令和３年度決算の概況

1. 公益事業関係

（単位：千円）

収　入　の　部	
基本財産等運用利息	526
賛助会会費収入	2,860
一　般　寄　附　金	1,323
指　定　寄　附　金	0
梅原基金振替（取崩）	2,000
横浜十全会基金振替（取崩）	600
三杉基金振替（取崩）	30
公益事業基金振替（取崩）	6,750
収益事業から振替	4,454
雑　収　入	130
前　期　繰　越　金	13,903
計	32,576
支　出　の　部	
事　業　費	11,383
管　理　費	8,966
計	20,349
次　期　繰　越　金	12,227

○公益事業の内訳

（単位：千円）

事　業　別	件数	金額
推進研究助成	2	2,000
わかば研究助成	6	3,000
新型コロナウイルス感染症診療支援事業	2	1,000
がん研究助成（指定寄附）	2	2,000
医療技術研究助成	3	600
医学・医療関連事業助成	3	550
研究等助成事業　計	18	9,150
学生自主的活動助成	0	0
学術講演会開催助成	1	30
先導的教育事業助成	1	500
横浜市大教育等助成事業　計	2	530
研究報告書等発行事業等		1,700
医学・医療啓発事業　計		1,700
総　計	20	11,380

2. 基本財産の状況

（単位：千円）

前　期　財　産　額	5,000
基　金　運　用　利　息	4
計	5,004
法人会計に振替	4
次　期　財　産　額	5,000

5. 横浜十全会基金の状況

（単位：千円）

前　期　繰　越　金	6,526
基　金　運　用　利　息	0
計	6,526
研究等助成事業に振替（取崩）	600
次　期　繰　越　金	5,926

3. 公益事業基金の状況

（単位：千円）

前　期　繰　越　金	203,800
基　金　運　用　利　息	508
計	204,308
研究等助成事業に振替（取崩）	6,750
実施事業等会計・法人会計に振替	522
計	7,272
次　期　繰　越　金	197,036

6. 三杉記念医学教育研究基金の状況

（単位：千円）

前　期　繰　越　金	9,261
基　金　運　用　利　息	0
計	9,261
横浜市大教育等助成事業に振替（取崩）	30
次　期　繰　越　金	9,231

4. 梅原基金の状況

（単位：千円）

前　期　繰　越　金	8,822
基　金　運　用　利　息	0
計	8,822
研究等助成事業に振替（取崩）	2,000
次　期　繰　越　金	6,822

28年度決算から消費税込の額を記載

7. 収益事業

（単位：千円）

収　入　の　部	
売　店　売　上　収　入	114,355
自販機手数料　収　入	13,852
雑　収　入	1,930
計	130,137
支　出　の　部	
売　上　原　価	80,085
管理費・法人税等	41,801
計	121,886
税　引　後　当　期　利　益	8,251
前　期　繰　越　金	13,737
経営安定化準備金積立	0
実施事業等会計　繰入金	4,454
次　期　繰　越　金	17,534

役員等名簿

令和4年3月31日現在

■評議員

12名

役　職	氏　名	現　職　等
評議員	綿　引　幹　男	綿引幹男法律事務所 所長
評議員	加　行　　尚	若葉台診療所 院長
評議員	原　田　昌　興	元神奈川県立がんセンター 臨床研究所 所長
評議員	緒　方　一　博	横浜市立大学大学院 医学研究科生化学 教授
評議員	仙　賀　　裕	茅ヶ崎市立病院 名誉病院長
評議員	玉　井　拙　夫	神奈川県予防医学協会 中央診療所 消化器検診部 部長

役　職	氏　名	現　職　等
評議員	長　堀　　薫	横須賀共済病院 病院長
評議員	濱　上　知　樹	横浜国立大学工学研究院 知的構造の創生部門 教授
評議員	石ヶ坪　良　明	横浜市立大学 名誉教授
評議員	宮　城　悦　子	横浜市立大学学術院医学群 医学部 産婦人科学 主任教授
評議員	古　川　政　樹	横浜市立大学 名誉教授
評議員	君　塚　道之助	元財団法人横浜市勤労福祉財団 理事長

■理事・監事

理事：14名／監事：2名

役　職	氏　名	現　職　等
理事長	後　藤　英　司	横浜市立大学 名誉教授
副理事長	遠　山　愼　一	横浜市立大学医学部医学科同窓会 倶進会 会長
理　事	菊　岡　正　和	神奈川県医師会 会長
理　事	水　野　恭　一	横浜市医師会 会長
理　事	青　木　昭　子	東京医科大学八王子医療センター リウマチ性疾患治療センター 教授
理　事	井　上　　祥	㈱メディカルノート 代表取締役
理　事	大　重　賢　治	横浜国立大学安全衛生推進機構 保健管理センター 教授
理　事	小　川　毅　彦	横浜市大大学院生命医科学研究科 創薬再生科学研究室 教授

役　職	氏　名	現　職　等
理　事	工　藤　一　大	大和市立病院 院長
理　事	武　部　貴　則	横浜市立大学先端医科学研究センター 特別教授 東京医科歯科大学統合研究機構 教授
理　事	戸　谷　義　幸	横浜市立大学附属病院 血液浄化センター長
理　事	長　嶋　洋　治	東京女子医科大学病理診断科 教授
理　事	三　浦　　猛	神奈川県予防医学協会 がん予防医療部 部長
理　事	若　尾　文　彦	国立がん研究センター がん対策情報センター長
監　事	田　中　雅　子	田中雅子税理士事務所 所長
監　事	浅　木　克　眞	横浜みなとみらい税理士法人 代表社員

■名誉理事長

役　職	氏　名	現　職　等
名誉理事長	井　出　　研	元神奈川県予防医学協会 理事
名誉理事長	穂　坂　正　彦	横浜市立大学 名誉教授

■顧問

役　職	氏　名	現　職　等
顧　問	石　井　當　男	横浜市立大学 名誉教授
顧　問	中　嶋　　弘	横浜市立大学 名誉教授

一般財団法人 横浜総合医学振興財団

〒236-0004　横浜市金沢区福浦３丁目９番地
横浜市立大学医学部 基礎研究棟B-122

Tel. 045-788-8635　Fax. 045-788-8640

eメール：yokohama-zaidan@yfams.or.jp
ホームページ：https://www.yfams.or.jp